

令和6年度  
事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

# 令和6年度事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

## I 事業（市町村振興支援事業）実施状況

当法人定款第3条の目的である地方自治の振興と市町村の健全な発展を図るため、令和6年度事業計画に従い、定款第4条に規定する公益目的事業を次のとおり実施した。

### 1 資金貸付事業（定款第4条第1項第1号）

市町村振興宝くじ交付金基金を活用し、市町村において緊急に整備を必要とする施設等整備事業に対する資金の貸付けを実施した。

#### (1) 長期貸付事業

サマージャンボ宝くじの収益金等に係る神奈川県からの交付金（交付額919,943千円）及び市町村からの貸付償還金等を積立てた市町村振興宝くじ交付金基金を原資として、6,617,400千円の貸付けを実施した。

(参考資料 表1 参照)

【前年度実績 6,127,000千円】

#### 《貸付条件》

##### ア 貸付対象事業

- ① 災害時における市町村の緊急融資事業及び災害防止対策事業
- ② 魅力ある街づくりや地域づくり等で緊急に整備を要する公共施設備事業

##### イ 貸付利率

貸付日直近の財政融資資金の貸付利率に0.7を乗じた率とする。ただし、その率が0.01%を下回るときは、0.01%とする。

なお、小数点の取り扱いは、財政融資資金の貸付利率が小数点第1位までのときは、小数点第2位を四捨五入し、財政融資資金の貸付利率が小数点第2位までのときは、小数点第3位を四捨五入する。

##### ウ 償還期間等

- ① 償還期間は、次の5区分とする。

区分	5	10	15	20	25
償還期間	5年以内	10年以内	15年以内	20年以内	25年以内

\*いずれも据置期間含む。

② 据置期間及び償還方法は、次の内容から選択するものとする。

項目	内容
据置期間	0年・1年・2年・3年から選択
償還方法	半年賦元金均等償還・半年賦元利均等償還から選択

(2) 短期貸付事業

短期貸付の実績はなかった。

**2 交付金事業（定款第4条第1項第2号）**

市町村が行う地方財政法（昭和23年法律第109号）第32条に規定する事業の財源として、ハロウィンジャンボ宝くじ及びクイックワン（9月発売分）の収益金に係る神奈川県からの交付金（交付額512,793千円）及び前年度の銀行預金利息（49千円）の総額、512,842千円を交付した。（参考資料 表2参照）

【前年度実績 522,594千円】

**3 助成事業（定款第4条第1項第3号）**

(1) 市町村共同事業助成事業

複数の市町村が広域的政策課題の解決を図るため共同して行う事業に対して40件、総額73,848千円を助成した。（参考資料 表3参照）

【前年度実績 37事業 69,807千円】

(2) 市町村振興宝くじ広報掲載料等交付事業

市町村の発行する広報紙及び公式ホームページにおいて、市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじ）及びインターネット販売専用くじクイックワンの販売促進にかかる広告を掲載した14市13町1村に対して、各宝くじ1掲載を限度に各8万円、6,720千円を助成した。

【前年度実績 14市11町1村 5,280千円】

(3) 消防広域応援助成事業

広域的な消防応援活動に対して23件、4,698千円を助成した。

（参考資料 表4参照）

【前年度実績 24件 3,538千円】

(4) 市町村関係団体への助成事業

ア 市町村関係団体共同推進活動費交付金

神奈川県市長会及び町村会が実施する神奈川県内の市町村の振興のための情報発信等の事業に対して9,797千円を助成した。

（参考資料 表5(1)参照）

【前年度実績 10,494千円】

## イ 市町村関係団体交付金

市町村関係団体が市町村の振興と発展に資するために実施した研修事業及び調査研究事業等に対して5団体、5,701千円を助成した。

(参考資料 表5(2)参照)

【前年度実績 6,042千円】

## 4 研修事業（定款第4条第1項第4号）

市町村職員等の資質の向上と能力の開発を図るため必要な研修を次のとおり実施した。

### (1) 研修講座

引き続き感染対策を講じながら、当協会研修施設で基本研修20講座、講師養成研修2講座、専門実務研修18講座の合計40講座を実施し、延べ3,441人の市町村及び一部事務組合等の職員が研修を修了した。

(参考資料 表6参照)

【前年度実績 38講座 延べ2,934人】

### (2) 研修助成

市町村等の職員が全国市町村研修財団、国土交通省国土交通大学校及び全国建設研修センターが実施する研修講座を受講する際の受講経費に対して、17市6町、延べ264人の受講に対して、総額5,525千円の助成をした。

(参考資料 表7参照)

【前年度実績 18市5町1村 4,885千円】

### (3) 研修施設の管理

研修事業の中心となる研修施設の適切な維持管理を行うとともに、大規模災害に備え研修受講生等のための備蓄物資の更新を行った。

## 5 情報提供事業（定款第4条第1項第5号）

当法人のホームページを活用して、当法人が実施する事業、研修及び行政課題等に先進的に取り組んでいる他の市町村の施策など、市町村職員にタイムリーな情報提供を行った。

## 6 施設管理運営事業（定款第4条第1項第6号）

### (1) 施設貸与

神奈川自治会館の4階及び5階を市町村関係団体の事務室として貸与した。

また、神奈川県、市町村及び市町村関係団体に対しては、新型コロナウイルス感染症の感染予防措置を図りながら会議室等の一時貸し出しを行った。

(2) **固定資産の取得**

神奈川自治会館の賃貸事業に必要となる電話交換機の更新（本体価格3,047千円）を行った。

(3) **防災備蓄物資の更新**

大規模災害に備え神奈川自治会館の利用者及び帰宅困難者等のための防災備蓄の更新を行った。

## II 会議等の実施状況

### 1 評議員会の実施状況

第1回（令和6年6月26日 神奈川自治会館）

- ・決議事項 評議員及び役員の任期満了に伴う後任者の選任の件、令和5年度決算報告及び附属明細書の件
- ・報告事項 令和5年度事業報告及び附属明細書の件

第2回（令和7年3月19日 神奈川自治会館）

- ・決議事項 令和7年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）の件

### 2 理事会の実施状況

第1回（令和6年6月6日 神奈川自治会館）

- ・決議事項 評議員及び理事の任期満了に伴う後任候補者の推薦の件、令和5年度事業報告及び附属明細書の件、令和5年度決算報告及び附属明細書の件、研修事業の見直しの件、令和6年度第1回評議員会の開催の件
- ・報告事項 理事長・副理事長及び専務理事の職務執行状況の件、当法人資金の運用管理状況の件

第2回（令和6年6月26日 決議省略）

- ・決議事項 当法人定款第22条第2項による理事長（代表理事）、副理事長及び専務理事（業務執行理事）の選定の件

第3回（令和7年2月25日 神奈川自治会館）

- ・決議事項 令和7年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）の件、令和6年度第2回評議員会の開催の件

- ・報告事項 研修事業における講座運営の委託導入の件、理事長、副理事長及び専務理事の職務執行状況の件、当法人資金運用管理状況の件

### **3 監査の実施状況**

令和5年度の事業実施状況及び財務状況について、令和6年5月31日に当法人の監事2名による監査を受けた。

## 事業報告書の附属明細書

令和6年度の事業報告では、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する重要な事項はないので作成しない。